

# 総合「松江ドリーム」

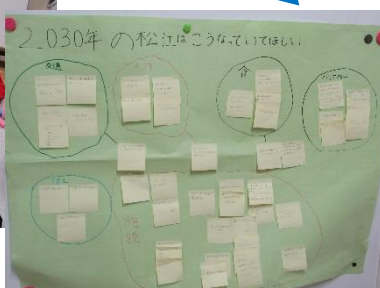
中学部1組では、総合的な学習の時間に『松江ドリーム』と題して「2030年の松江はこうなっていてほしい」ということをそれぞれ考えました。グループでまとめたり、地域連携コーディネーター桐山さんのお話を聞いたりして、自分たちの願いと松江市が取り組もうとしている施策が似ていることを学びました。



「2030年の松江はこうなっていてほしい」ことをそれぞれ付箋に書きました。



2グループに分かれて、書いた付箋をカテゴリ毎に考えてまとめました！



2グループ毎に出た意見をみんなで1つに集約しました。



今後は、それぞれで興味のある話題を調べ、松江市役所を訪ねる予定です！

桐山さんとの話の中で、「松江産の食べ物が増えてほしい」「遊べる施設が増えてほしい」「地域通しがつながるイベントがあるといい」「ノンステップバスが増えるといい」など、生徒から出ていた願いをピックアップしてもらい、松江市の政策とのつながりを知りました。